



オンラインでも受講OK

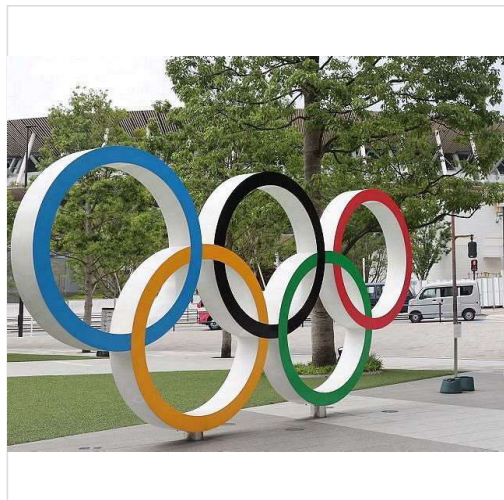
投資の達人になる
投資講座
詳しくはこちら

新型コロナ 東京 首都圏 社会 政治 経済 国際 スポーツ ライフ 文化・芸能 社説・コラム

政治

五輪関係者らのレストラン利用 特例は「事前承諾」必要と 言うけれど…ルール徹底に疑問の声

2021年6月28日 20時39分



東京五輪・パラリンピックで来日する大会関係者が入国後14日以内でも特例で飲食店の個室やコンビニの利用を認められていることに関し、内閣官房の東京五輪・パラリンピック推進本部は28日、利用する場合には事前に組織委員会の承諾を得る必要があるとの認識を示した。

【関連記事】[五輪のバブルは穴だらけ?!「コンビニ、飲食店利用 特例でOK」](#)

野党合同ヒアリングに出席した推進本部の担当者は、入国後14日間の飲食について「宿泊先のレストラン、ルームサービス、競技場内が大原則だ」と強調。コンビニなどの利用はこれらが利用できなかった場合に限るとしたが、具体的にどんな場合に、どの店の利用を認めるのかを問われると「組織委が詳細な運用方法を検討し、個別に対応する」と述べるにとどめた。

新型コロナウイルス対策のため、国際オリンピック委員会（IOC）などが大会関係者向けに作成したプレーブック（規則集）では、飲食店の個室やコンビニの利用を例外的に容認している。野党議員は「規則集には、事前に組織委の許可が必要だとは書いていない」として、事前に申し出る運用方法が徹底されるのか疑問視した。

事後報告は認められるのかとの質問には、推進本部の担当者は「組織委に聞いたら、事後の承諾はないということだ」と回答。全ての申請内容を組織委がチェックできるかにも野党議員から懐疑的な意見が相次いだ。担当者は「ご指摘の点も踏まえ、厳格に運用できるように組織委に申し入れたい」と語った。（大野暢子）

新聞お申し込みのご案内

東京新聞

- 購読・ためしよみ
- 電子版
- Wプラン【新聞+電】

東京中日スポーツ ▶ 購読 ▶ 電子版

上場企業からも選ばれた

SNS監視 炎上対策

詳細はこちら

Zeal
SNS炎上対策する
ジュールコミュニケー

企画特集

東京自遊大学 おうちで運動学科
おうち時間に運動不足を感じる方へ
すぐ始められる運動方法をご紹介します

路面電車の日記念
都電荒川線イラストコンテスト
あなたの作品がヘッドマークに

ニュースランキング

3日間

1週間

1 麻生大臣の「ほぼ全部ですな」
は「言い間違い」 財務省、赤木
ファイルで33秒の発言削除
経済 社会 主要ニュース

「かかりつけ医」に断られた…
ワクチン高齢者接種で表面化